

卸売物価指数における調査価格の変更実績(2001年10~12月中)

1. 調査価格の変更件数

()内は前年、[]内は全体の調査価格数<2001/12月時点>

主な類別	件数	主な品目名
国内卸売物価 [3,378]	143(206)	
電気機器	51(62)	電子計算機本体、入出力装置、ビデオテープレコーダ、カラーテレビ、据置型オーディオ、電気冷蔵庫、電気カーペット、ルームエアコン、車両用蓄電池
化学製品	18(13)	石けん、家庭用合成洗剤、口紅、シャンプー、ヘアリンス、養毛料、洗顔クリーム・フォーム
その他工業製品	13(6)	ベッド、電子ピアノ・オルガン、電子応用がん具、球技用具、ゴルフ用具、モデル・模型品
加工食品	10(11)	くん製品、米菓、豆腐、もち、そう菜、すし・弁当
繊維製品	10(17)	アクリル短繊維、アクリル紡績糸、背広服、ローブ、ポロシャツ、トレーナー
プラスチック製品	8(5)	プラスチック製日用品、プラスチック製容器、プラスチック浴槽
輸送用機器	8(19)	軽乗用車、小型乗用車、二輪自動車、自動車部品
金属製品	6(5)	ガスこんろ、アルミニウム製飲料用缶、金属製継手
精密機器	6(9)	病院用器具、眼鏡枠、眼鏡レンズ、腕時計
輸出物価 [627]	40(33)	
化学製品	12(5)	ポリエステル樹脂、アクリル酸エステル、ビタミン剤、抗生物質製剤、循環器官用薬、腫瘍用薬
電気機器	9(14)	電子計算機本体、外部記憶装置、カラーテレビ、ビデオディスクプレーヤ、蓄電池、液晶デバイス
その他工業製品	5(2)	電球・電子管用ガラス、がん具、出版物、ファスナー
金属・同製品	4(2)	ボルト・ナット、ステンレス鋼板、特殊配管用鋼管
輸送用機器	4(5)	小型乗用車、小型トラック、自転車部品
輸入物価 [896]	70(31)	
機械器具	24(18)	複写機、磁気録画・再生装置、オーディオ、電子レンジ、電気冷蔵庫、メモリ部品、集積回路、分析機器
その他産品・製品	13(1)	板ガラス、ガラス器、スキー用具、洋傘、古紙
繊維製品	12(3)	毛織物、ソックス、敷物、下着類、セーター、洋服
食料品・飼料	8(6)	葉たばこ、チョコレート、ぶどう酒、トマト加工品
化学製品	8(0)	酸化チタン、ホルモン剤、香料、写真感光材料
合計 [4,901]	253(270)	

(注) 調査価格の変更：調査対象商品の変更、取引条件の変更、調査先の変更、輸出先・輸入元の変更、契約通貨の変更等。

2. 新旧商品の品質調整の方法

件、()内は前年

	国内卸売物価	輸出物価	輸入物価	合計
コスト評価法	45(80)	6(8)	12(10)	63(98)
オーバーラップ法	8(37)	3(1)	3(3)	14(41)
ヘドニック法	9(8)	1(2)	0(1)	10(11)
直接比較法	39(21)	5(6)	18(3)	62(30)
単価比較法	2(3)	0(0)	6(0)	8(3)
比較困難	40(57)	23(14)	28(12)	91(83)
その他	0(0)	2(2)	3(2)	5(4)

(注1) 各品質調整方法の内容とその具体例については、「卸売物価指数の解説」付録編の付8「品質調整の具体例」をご覧ください。

(注2) その他は、契約通貨の変更。

3. 指数上の処理

件、()内は前年

	国内卸売物価	輸出物価	輸入物価	合計
値上げ	1(0)	0(1)	0(0)	1(1)
保合い	102(152)	33(23)	57(22)	192(197)
値下げ	40(54)	7(9)	13(9)	60(72)

(注) オーバーラップ法(新旧商品の価格差を両商品の品質差とみなして、実質保合いで指数を接続する方法)を適用したケースについても、新しい調査価格が前月に比べ下落(上昇)している場合は、値下げ(値上げ)処理として扱っている。

4. その他

【価格調査段階の変更<国内卸売物価>】

()内は変更を行った調査価格数

類別	品目名	変更内容	実施月
加工食品	もち	(3) 卸売 生産者	11月
パルプ・紙・同製品	生理用品	(1) 卸売 生産者	12月
"	紙おむつ	(1) 卸売 生産者	12月
金属製品	ガスこんろ	(1) 卸売 生産者	10月
"	ガス湯沸器	(1) 卸売 生産者	10月
輸送用機器	二輪自動車	(1) 卸売 生産者	12月
その他工業製品	ゴルフ用具	(2) 卸売 生産者	12月

需給の動きや技術革新の影響を含めた価格動向を、よりの確に指数に反映する目的で実施。

以上

付．2001 年中の変更実績

1．調査価格の変更件数

()内は前年、[]内は全体の調査価格数 < 2001 / 12 月時点 >

主な類別	件 数
国内卸売物価 [3,378]	639(641)
電 気 機 器	157(193)
化 学 製 品	96(54)
織 維 製 品	74(40)
輸 送 用 機 器	46(40)
金 属 製 品	40(17)
そ の 他 工 業 製 品	40(36)
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	36(12)
パ ル プ ・ 紙 ・ 同 製 品	26(29)
精 密 機 器	26(17)
輸 出 物 価 [627]	184(134)
電 気 機 器	49(59)
化 学 製 品	38(9)
輸 送 用 機 器	25(11)
織 維 製 品	19(2)
そ の 他 工 業 製 品	17(14)
輸 入 物 価 [896]	180(144)
機 械 器 具	68(63)
織 維 製 品	35(16)
そ の 他 産 品 ・ 製 品	25(12)
化 学 製 品	17(2)
合 計 [4,901]	1,003(919)

(注) 調査価格の変更：調査対象商品の変更、取引条件の変更、調査先の変更、輸出先・輸入元の変更、契約通貨の変更等。

2．新旧商品の品質調整の方法

件、()内は前年

	国内卸売物価	輸 出 物 価	輸 入 物 価	合 計
コスト評価法	184(221)	39(47)	42(29)	265(297)
オーバーラップ法	71(73)	23(9)	24(21)	118(103)
ヘドニック法	24(20)	4(5)	0(3)	28(28)
直接比較法	113(121)	24(22)	35(26)	172(169)
単価比較法	12(12)	0(0)	6(0)	18(12)
比較困難	235(194)	80(46)	65(54)	380(294)
そ の 他	0(0)	14(5)	8(11)	22(16)

(注1) 各品質調整方法の内容とその具体例については、「卸売物価指数の解説」付録編の付8「品質調整の具体例」をご覧ください。

(注2) その他は、契約通貨の変更。

3. 指数上の処理

件、()内は前年

	国内卸売物価	輸出物価	輸入物価	合計
値上げ	10(3)	1(3)	2(1)	13(7)
保合	470(464)	150(85)	138(113)	758(662)
値下げ	159(174)	33(46)	40(30)	232(250)

(注) オーバーラップ法(新旧商品の価格差を両商品の品質差とみなして、実質保合いで指数を接続する方法)を適用したケースについても、新しい調査価格が前月に比べ下落(上昇)している場合は、値下げ(値上げ)処理として扱っている。

以上